

消防団の重要性

皆さんは消防団の活動をご存じですか。

消防団は地域住民で構成され、本来の仕事や学業を持ちながら、「自らの地域は自ら守る」という精神に基づいて、皆さんの安全・安心のために活動しています。

その活動は、消火活動のみならず、地震や風水害など多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救出活動、避難誘導、災害活動など、非常に重要な役割を果たしています。

さらに、平常時においても、住民への巡回広報や特別警戒など、地域に密着した活動を展開しており、地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化にも大きく寄与しています。

いつ発生するかわからない災害にいち早く駆けつける、地域に密着した消防団。地域を守るためには消防団の活動が欠かせません。この特集では、消防団の活動内容と、熱意のある消防団員へのインタビューをご紹介します。

— 特集 — 私たちのまちの消防団

「地域を守る」 使命感を胸に





ガイド
guide

消防団

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。全国に約 2,200 団、約 81 万人の団員がおり、米沢市消防団には令和 3 年 8 月 1 日現在、843 人の団員が在籍しています。

教育・訓練

消防団として必要な知識、技術を習得するため訓練を行います。基本的な規律訓練や消防ポンプの取り扱い、消火訓練、水害対策訓練、救助訓練などがあります。また、非常時の応急処置のため、救命救急講習を受講しています。



火災予防・啓発

火災の発生を未然に防ぐため、定期的に地区内の予防広報などを実施するほか、春には県下一斉の、秋には全国一斉の火災予防運動を実施しています。



災害

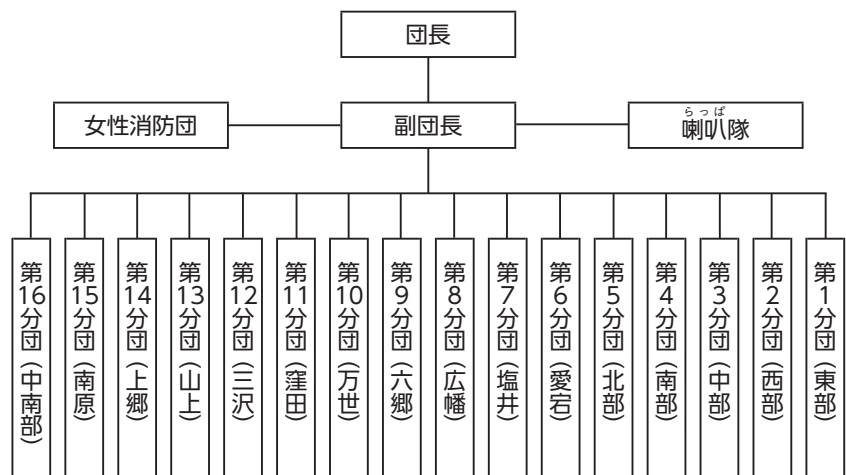
火災時における消火活動のほか、豪雨災害時の水防活動や救助救命、避難誘導など、災害時における活動を行います。



消防団組織

○階級別団員数 (令和 3 年 8 月 1 日現在)

- ・団長 1 人
- ・副団長 3 人
- ・分団長 16 人
- ・副分団長 21 人
- ・部長 42 人
- ・班長 105 人
- ・団員 (喇叭隊 15 人含む) 655 人
(合計 843 人)



※分団はそれぞれ分団長、副分団長、部長、班長、団員で組織されています。

消防団の活動

消防団は、有事に備えて訓練を行っています。1年間の主な活動を紹介します。

4月 新入団員辞令交付式および教育訓練

米沢市春季消防演習

火災発生時に、団員間の適切な指揮命令や消防署との連携強化を図るため、火災現場を想定した訓練を行います。



春の火災予防運動

5月 各分団春季消防演習 (5月下旬～6月上旬)

6月 操法全体指導

7月 米沢市消防操法大会

火災の際、迅速、確実かつ安全に放水するため、その一連の動作を競い合う大会です。各分団を代表する精鋭たちが、日頃の訓練により練磨された技能を披露します。



8月 水防工法訓練

台風や大雨などによる水害を想定し、水防工法などの実技を通して、より専門的な知識・技術を習得します。



10月 米沢市総合防災訓練

初期消火訓練をはじめ、地域の方々と共に検索訓練や救助訓練に取り組みます。



11月 第1回普通救命講習会

秋の火災予防運動

1月 米沢市消防出初式

消防団の士気を高めるとともに、市民に対する防火思想の普及を目的とし、団員による分列行進、消防ポンプ自動車による一斉放水など、日頃の訓練の成果を披露します。



文化財防火デーに伴う火災防ぎょ訓練

1月26日の「文化財防火デー」に合わせ、文化財を火災、震災その他の災害から守るために火災防ぎょ訓練を行います。



2月 第2回普通救命講習会

※その他、毎月消防ポンプ点検や防火広報活動を行っています。



インタビュー Interview

消防団

会社員や大学生など、消防団には、さまざまな職業・背景を持つ人が所属しています。このページでは、団員の皆さんの思いや入団のきっかけ、今後の意気込みなどをご紹介します。

米沢市消防団
第19代

団長

消防団への入団、
お待ちしております！



おおだいら みつのが
大平 光信さん

【入団】昭和52年4月

【職業】会社員

消防団員として活動して45年

高校を卒業した18歳の時、地区の義勇消防団(※)に所属し、数年間活動しました。その後米沢市消防団に入団し、45年が経ちます。当時は、「大人になったら消防団に入るのが当たり前」という考えもあり、私も自然と入団することに決めました。

地元の第13分団(山上地区)で長く消防活動を行い、今年度から団長に任命されました。団長として、市内全16分団の指揮を執り、全体を見ながら行政や各地区、各分団との連携を図っています。

現在、入団する人の多くは30代後半の世代です。自分の子どもを通して、住んでいる地区とのつながりを意識し始める人が、新しく入団しています。しかし、20代~30代の若い世代の団員がまだまだ少ないため、興味のある人はぜひ入団して欲しいです。

※義勇消防団…米沢市消防団に属さない、地域独自の消防活動をする団体。

一人一人が防災意識を高く持つ

消防団員は地域住民が安全安心に暮らせるよう、日々、訓練や啓発活動に取り組んでいます。しかし、近年は、近隣住民とのつながりが薄くなっている地区もあり、地域内の情報収集を行うのが難しい状況です。

ハザードマップの確認や火災警報器の設置など、まずは、住民の皆さん一人一人が、防災意識を高く持つこと。そして、隣近所の方への気配りも忘れず、地域全体で防災に取り組んでいきましょう。

忘れられない東日本大震災の記憶

山形大学工学部の3年生で、出身は宮城県名取市です。消防団入団のきっかけは、10年前の東日本大震災。当時11歳の私が見た、津波が全てのもの押し流していく光景は、今でも忘れることができません——。そして何よりも印象に残っているのは、その中で懸命に救助活動を行う消防団員の姿です。消防団の入団は家族のすすめもありましたが、震災時の団員の姿が強く思い起こされたこともあり、入団を決意しました。

地域とのつながりを感じるために

コロナ禍の現在、大学の授業がオンラインで開催されるなど、家にこもりがちな日々を過ごすことが多くなりました。このようなステイホームを経験し、“地域とのつながり”ということも、一層意識し始めました。今年の4月に入団したばかりで、まだまだ分からないこともありますが、消防団の活動を通して、地域との関わりという面でも頑張っていきたいです。

団員

地域に関われる
人がたくさんいる



ほらぐち ともひろ
洞口 誠博さん

【入団】令和3年4月

【職業】大学生

らっぱ 喇叭隊

私たちが一緒に
演奏しませんか？
女性団員の入団も
募集しています！

演奏を披露する機会にも

以下、(大)=大滝さん、(庄)=庄司さん、(倉)=倉成さん。

(大) みんな、同じ中学校の吹奏楽部に所属していました。社会人になり、楽器を続けたくても、演奏を披露する場所がなかなか見つかりませんでした。すでに喇叭隊として活動していた庄司さんのお父さんから誘いがあり、3人で入団することに決めました。

(庄) 喇叭隊として初めての活動は、今年4月に行われた春季消防演習での演奏。喇叭隊はこのような訓練などがある時に演奏を披露し、団員の士気を高めたり、消防団活動のPRを行ったりしています。

初心者の人も大歓迎

(倉) 楽器を演奏したいという人はもちろん、初心者の入団も大歓迎です。また、今年度からは、各分団でも女性団員の募集が始まりました。消防団に興味のある人はぜひ入団してみませんか？

(大) これからは、若い人や女性の入団が増えるよう、消防団のイメージづくりも含めて、活動の場を広げていきたいです。

くらなり ゆみ
倉成 友実さん(左)
しょうじ みゆ
庄司 弥由さん(中央)
おおたき ももか
大滝 百花さん(右)

【入団】令和3年4月

【職業】保健師(倉成さん)
会社員



あなたの力、このまちのために。

Save Yonezawa

— 米沢市消防団の団員を募集しています —

私たちのまちを、一緒に守りませんか？興味のある人は、近くの消防団員か問合せ先までご連絡ください。

- 資格／満 18 歳以上 55 歳未満で市内に居住している人
- 活動内容／【男性】災害時の消火、水防、避難誘導活動や各種訓練など【女性】防災教育や予防広報などの啓発活動
- 身分／非常勤特別職の地方公務員
- 入団後の主な処遇／①年額報酬・出動手当が支給されます。②活動中に負傷した場合は、補償制度があります。③活動に必要な被服などが貸与されます。

■問合せ／米沢消防署管理係 ☎ 23-3108

消防団応援店になりませんか？

「やまがた消防団応援事業所」として、消防団員に特典やサービスを提供いただけるお店を募集しています。

- サービス例／代金の 5% 割引、カードへのポイント付与など。



消防団活動への協力を顕彰します

消防団活動に理解を示し、協力する事業所に対して、「米沢市消防団協力事業所表示証」を交付しています。

- 認定基準／本市消防団員を従業員として雇用しているなど。



防災危機管理課
地域防災担当



すずきりゅうと
鈴木 隆斗

消防団員募集
地域防災担当
お問い合わせ先